

社協のマークです



福祉の心を育てよう

福祉だより かけ橋

《発行》
福田北地区
社会福祉協議会
《編集》
.....報.....部..
事務局
大和市柳橋2-1-14
福田北地区
地域ボランティアセンター

福祉地域交流演芸会を開催

福祉地域交流演芸会が11月17日（木）に桜丘学習センターで開催されました。

第1部は福田保育園の園児（年長さん）が「ともだちになるために」を歌と手話で披露してくれました。可愛い歌やダンスに参加者は微笑みを絶やさず見入っていました。

第2部はグラン・ピー・アンド・エムによる楽器（ピアノ、フルート、バイオリン）と歌です。登場した皆さんが立派な髭をつけています。そして「ほがらか村長さん」をユーモラスに歌いだし、アヒルの鳴き声も加わり、会場は和やかな雰囲気になりました。

第3部は大和演芸倶楽部・湊屋酔平（みなとや すいへい）師匠によるお笑いマジックショーです。まずはトランプマジック。次に半紙を割いて細長くし、参加者を引き付けてから椀に入れ魔法の汁を注ぐと・・・「うどん」が。会場は驚きと笑いに包まれました。

第4部は山下満寿美さんのピアノ伴奏で、参加者全員で「みかんの花咲く丘、もみじ、里の秋、小さい秋見つけた」を合唱しました。参加者は107名で約2時間の演芸会を楽しみました。来年も開催を希望する声が多くありました。

尚、この事業は福田北地区民生委員児童委員協議会のご協力を頂いています。



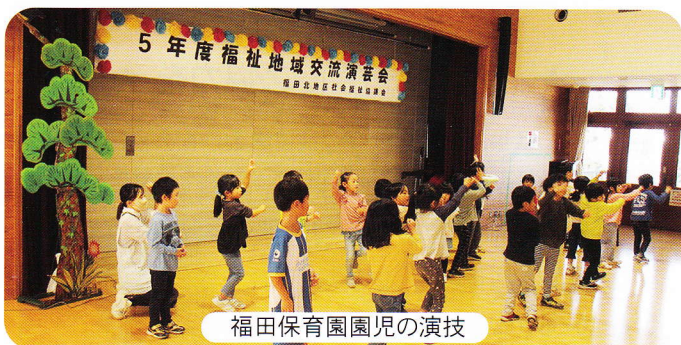
楽器と歌の共演



お笑いマジックショー



みんなで歌いましょう・・・!!



福田保育園園児の演技



参加者全員で合唱





事業活動報告



7月14日 民児協との意見交換会
桜丘学習センター



7月22日 避難行動要支援者対策地域会議
コミュニティセンター柳橋会館



7月23日 理事評議員合同研修会
柳橋ふれあいプラザ



10月4日 赤い羽根共同募金
桜ヶ丘駅西口



10月21日 令和5年度 第2回理事会、第1回評議員会
コミュニティセンター柳橋会館



11月5日 上福田地区ふれあい広場
桜丘学習センター



11月16日 福祉地域交流演芸会
桜丘学習センター



11月19日 障がい者余暇支援ティールーム
コミュニティセンター柳橋会館

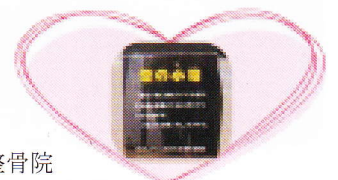


12月2日 年末助け合い共同募金
桜ヶ丘駅西口

★『愛の小箱』にご協力を★

『愛の小箱』は福田北地区社会福祉協議会の社会福祉事業を行う為に活用されています。下記の施設、店舗に設置をお願いします。(順不同、敬称略)

- 地域ボランティアセンター
- 理容とらさん・喫茶花梨
- 山下酒店・オダギリ薬局
- ダイエーレコード・やなぎばし整骨院



街角レポート 「柳橋会館コミセンまつり」>>>4年ぶりに開催



サークル発表会 SOUL Freedom



バザー会場



遊びコーナー 当てくじ



模擬店 フランクフルト

32回目を迎えた【柳橋会館コミセンまつり】は10月29日に開催されました。4年ぶりの開催、また小雨にもかかわらず開場前から長い行列ができ、地域の期待の大きさがうかがえました。

2階の会場では【サークル発表会】があり日ごろの鍛錬の成果を披露、1階のバザー会場にも多くの人だかり。【射的】【当てくじ】の遊びコーナーでは子どもたちの歓声があがっていました。外では【飲み物】【焼きそば】【フランクフルト】を販売。無料で配布された【ポップコーン】の模擬店があり、特に【フランクフルト】は早々に完売御礼となる人気ぶり。来賓の方も市長はじめ多くの方が来場し会場の内外には談笑の花が咲いた1日となりました。



さくら川柳会 (さくら抄)



金子美知子 選
神奈川新聞柳壇選者
全日本川柳協会常任幹事
さくら川柳会講師

◎ 長寿税いつかはさきそう長寿国

福田 小系 藍子

◎ 短冊に平和祈念のささ重く

上和田 遠藤ちえこ

◎ 地場野菜不揃いだけど安く買え

福田 八木せいじ

◎ 当たり尊い事と自覚する

柳橋 井野きつき

◎ ボランティア羨望の若い活力

柳橋 斉藤 一步

◎ 過ぎた悔い雨音じわり蒸し返す

上和田 神宮寺茂太

毎週第三金曜日 一三時三〇分より

場所 桜丘学習センター 見学歓迎(無料)

連絡先 斉藤 一步

電話 〇九〇―九三三三―六一〇一

広報部会のつぶやき



未来を背負う子どもたちへの教育は家庭教育、学校教育、そして地域教育です。昨年、神戸で6歳男児遺体発見という記事を読みました。「罵声が四六時中間こえてくる家庭環境のこともあるし『あの家には近づくな』と子どもに言い聞かせる保護者もいるぐらい、当時から関わりたくない一家でした。」など周りの地域からの助けもなく幼い子どもの命が守れなかった例です。地域ので二度と同じ事が起こらないように地域の大人が子どもたちを守りませんか。(小畑功一)



福田北地域包括支援センターからのご案内

認知症は誰にでも起こりうる可能性があります。他の病気と同じように早期診断、早期対応が大切です。



家族がつくた 「認知症」早期発見のめやす

医学的な診断基準ではありません。暮らしの中
の目安として参考にしてください。

「公益社団法人認知症の人と家族の会」ホームページより

もの忘れが
ひどい

- 1. 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 2. 同じことを何度も言う・問う・する
- 3. しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 4. 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

判断・
理解力が
衰える

- 5. 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 6. 新しいことが覚えられない
- 7. 話のつじつまが合わない
- 8. テレビ番組の内容が理解できなくなった

時間・
場所が
わからない

- 9. 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 10. 慣れた道でも迷うことがある

人柄が
変わる

- 11. 些細なことで怒りっぽくなった
- 12. 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 13. 自分の失敗を人のせいにする
- 14. 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

不安感が
強い

- 15. ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 16. 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 17. 「頭が変になった」と本人が訴える

意欲が
なくなる

- 18. 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 19. 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 20. ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる



いくつかあてはまる場合は、
地域包括支援センターに
ご相談ください。



福田北地域包括支援センター

電話 046(267)9992

大和市柳橋2-11 まごころ地域福祉センター

*R6.2.29までライオンズマンション桜ヶ丘駅前103(福田1-9-4)

開館時間 8:30~17:15 月~土曜日

ねっとわ〜く福田北協議体からのご案内

高齢者のお困り事や相談の窓口「ここさぽ」

高齢者が住み慣れた地域で いつまでも健康で安全に暮らしていけるよう
日常生活上のちょっとした困りごとを サポートする各種団体やボランティアにつながります

福祉相談

「介護保険のことを教えて」
「終活のことが気になって」
など

心と身体の相談

「誰かと話したい」
「地域のサロンに行ってみたい」
「最近身体のこと気が気になって」
「地域の人から見守ってほしい」
など

生活相談

「買い物が大変・・・」
庭木の枝切り 草むしり
ボタン付け ゴムひも通し
家具の移動 電球交換
など

ここさぽ

話を聞き、一緒に考え、支援団体につながります

ねっとわ〜く福田北協議体

大和市福田2-3-3 桜ヶ丘プラザ1階11号室
「ここさぽ」 ☎ 046-269-4401

